



さらに

犯しまえい!

for adult only

前回までのあらずし——  
鶴屋さんの乱交現場を偶然見かけたハルヒ。その光景に衝撃を受けた彼女は、SOS団の団長席に着くやいなや、こう言い放った。「今から皆で……セックスするわよ!!」

古泉が長期欠席の為、ハルヒ・みくる・長門の3人をキョンが1人で相手する事に!心の底からエッチを楽しんでいるハルヒを見て、みくるは思った。「これが涼宮さんの望んだ世界なんだ……つま……私達は涼宮さんとエッチな遊びをするために生み出されたんだ!」

一度に3人も相手にしてさすがに疲れたキョン。「今日はもう無理みたいだ……」それを聞いた長門、キョンのチンポに口を付けて何やらささやいた。すると不思議な事に、それまでフニャフニャだったチンポが、「ドクン!」と音を立てていきなり勃起したのだった!

こうして無限の精力を得たキョンは、3人を犯しまくった。呪文の効果はその日限りで切れ、ノーマルチンポに戻ったキョン。しかしその後もエッチ三昧の日々は続くのであった……



図書館

さらに

犯さない!



イク……!



気持ち良かったよ  
長門……



ん……

あ……

あ……





なっ…長門…  
ここじゃまずいって…



お…おい長門



な…  
長門…



ここだから…

気持ちいい…





一番...  
気持ちいいっ  
ぶちゅっ

はあ  
ちゅっ

はあ

あっ  
あっ

やっぱり...  
ここでするのが



あっ  
あっ



どしっ

うっ!!  
ど



ふ  
ふ  
ふ



長門っ!!  
イクっ!!

はあ  
はあ  
はあ



長門にあの妙な呪文を、何回もかけられたせいかな、俺の基本的な精力は普通の状態でも常人のそれを遥かに超えるものとなってしまった...

あれからというものは学校も休日も関係なく毎日のようにこんな事ばかりしている...



だって...もう10回目だし...

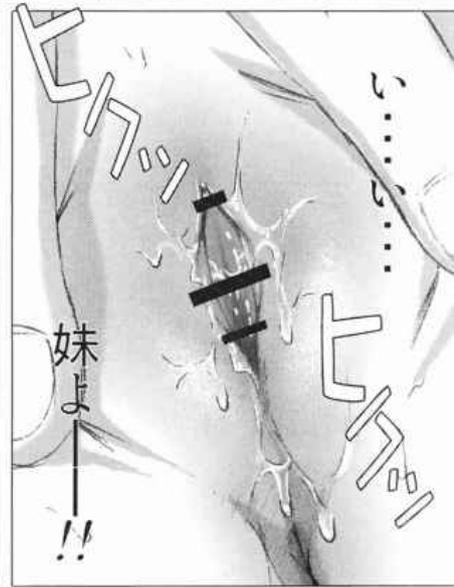


それはそうと俺はつい先日とうとう取り返しの付かない事やらかしてしまっただけ...

はあ  
はあ  
長門...

あと...











はああああああんっ!!!

うっ!!



じゃあ...少し激しくするぞっ

ふああああっ!!!



おっお兄ちゃっ!!

そんなんっ! : : : したらっ

イツちゃっ

よおっ!!



じゃあさ、もっかいしよお?

そしたら貸したげる♡

うわっ こっ...んごっ!!



あっ...消しゴム 借りに来たんだっけ...

あはあ♡



お兄ちゃん... 素敵 気持ち良かったよ♡

ねえねえ そう言えば、あたしに用があったんじゃないの? 何の用だったの?



良かったよ  
長門……



あぁ〜っ

うっ!

再び長門——

あぁ〜っ



だっ……  
だめえ……

あ……あんまり  
凝視するものでは  
ない……

すごく……  
恥ずかしい……

うわあ……長門  
いやらしいなあ  
おならみたいなの  
音たてて  
精液出しちゃって



した……

きゅっ……



長門……  
満足してくれたか?

あ……止まった……



お兄ちゃんあん?

お兄ちゃんも起きないと遅刻しちゃうよお?



学校行ってくるねー♡



一ヶ月後

お兄ちゃんおはよーっ



あはあ♡お兄ちゃん、眠ってるのにおチンポはびんびんだよお?



えへへっ♡

チャンス♡

する……



うう……く……苦しい……



はまっ

♡



おはよー  
お兄ちゃんっ

あはあ♡



ぶほっ!!

ぶっ!!



ん…  
ん…



ううっ!!

うっ…



ねえ…  
お兄ちゃん…



じゃーねー  
お兄ちゃん

こっ…こらっ  
ちゃんとスカート  
降りしてから  
行くんだぞ!

分かってるよお  
もっ…



ぶあっ

お兄ちゃんの  
一番絞り、  
おいしかったよお♡



おっ...おま...  
どこで覚えたんだ  
そんな事!?

えー?  
ハルヒお姉ちゃん  
だよお♡



学校から帰ってきたら  
.....

はあ  
はあ

今日は...こっちに  
入れて欲しいのお♡

む  
に  
に



ハルヒ  
お姉ちゃん♡

あたし、あの人がいい好き♡  
やさしいし、美人だし、  
何でも教えてくれるんだよお♡

わあっすごおい♡  
ピンポン玉3つも  
入っちゃったね♡



約束だよ  
お兄ちゃん♡

じゃーねー

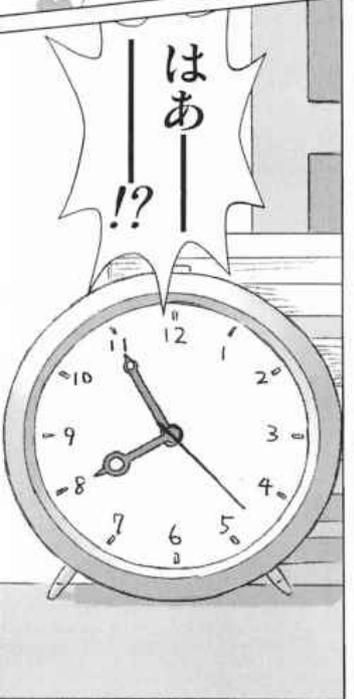
5...5つの間に...



ハルヒの魔の手が...  
我が妹にまで.....

は...ははは...  
ははは...は...

は?



はあ

!?



キョン…  
くうん♡



キョン…  
く…ん…

えっ!?  
だっ!?  
誰!?



くそ…

完全に遅刻だ  
こりや…

ガチャ



キョン君…あたし…  
朝からエッチな事考えて…

こんなに濡れちゃったの…  
これじゃ学校行けないよお…

ねえお願いキョン君  
今から…しよ?

ぬれ

朝比奈さん…  
相変わらず  
直球ですね…



な…何してんすか  
朝比奈さん?

遅刻つすよ  
俺達…



わわわっ!  
キョン君っどうしたの!?

はは…ん  
さては  
朝比奈さん  
今気付き  
ましたね?



結局…  
サボツって  
しまった…

あんな事より  
もつとおつ  
もつとおつ  
たくさん  
突いて♡

え？なにになに？  
何て言ったの？

朝比奈さんの  
せいですよっ！！



まったくっ…！！  
朝比奈さんっ…！！  
あなたって人はっ  
いつからっ…！！  
そんなになっ…！！



ふああ♡  
ふああ♡

気持ちイイ  
よお♡♡♡



いいですよ朝比奈さんっ  
思う存分イッちゃって  
くださいっ  
そのためにお風呂で  
してるんですからっ

ああっイクラ♡



へんたいさんにな  
なっちゃったん  
ですかー！！

ふあああ♡  
すおお♡  
すおお♡

あんっもうだめえっ  
イツちゃあうっ♡



うっ

ビクッ

びしょ

あぁあ

ビクッ

ふわあ~~~~っ♡  
キョン君  
見て見てえ~~~~  
みくる、  
イツちやったの~~~~♡

おしっこお  
たくさん  
出ちやっ  
たの~~~~っ♡

びしょ

びしょ

ビクッ



あ:あのねキョン君:  
あたし今日:本当はね:...

え?..  
何ですか?

あ:..  
イクッ:..!

ぶる

ぶる

シャワー

シャワー

シャワー



その頃学校では——

まったく:..

アホキョンが  
いないと  
ヒマね:..



ああ~~~~っ  
ハルヒ様~~~~っ  
イグ~~~~っ  
イツちやう~~~~っ!

説明しよう!何を隠そう  
古泉は、実は超下級の  
M男だったのだ!!

はっ!!  
古泉!  
こんなので  
イツちやうなんて  
とんだ変態野郎  
ね!!

あ~~~~!  
古泉~~~~

私に顔射なんて  
十年早いっつーのー♡

これが本当の  
おし~~~~っおき♡

なんつって♡  
ナハハハハ♡

あばばばばばっ!!  
鶴屋様の黄金水~~~~!!  
じあわぜでず~~~~っ

ずびばせん  
づるやざばあ  
~~~~っ



ホー——ッホッホッホッホ!  
ところで、みくるちゃんやくん  
少しは反省したのかしら?

学校サボってキョンと  
ちちくり合ってた  
罰でちゅよっ!  
たあくぶりと  
犯されなさい♡

くう~~~~っ  
まったくエロい  
おっぱいだぜ

ほら……  
こっち向いて

しゅる……

まじが

にゃんぽ

にゃんぽ

にゃんぽ



来る!!

バックアップが  
暴走を始めた!

は……  
は……



ごめんなさい  
朝比奈さん……同情します。  
と言いつつ長門とする俺……

あぁあ~~~~♡

あぁ~~~~♡

あっ!……  
はああっ  
出ちやっただ♡

最高だあく♡

びんぽ



ウフフ♡

おじやま  
しまあ~~~~♡

ガチヤ



ほっ!!

ほわあ〜♡

すどんっ!

しょわあああ

がく

がく



あなた達…

全員…死んで  
もらうわね♡

あ…浅倉!?  
うわあ!!

ル、



長門…おまえ…  
何をしたんだ?

クリトリスの感度を  
通常の5千倍に増幅  
した…

彼女は今  
快感のあまり  
気がふれる  
寸前の状態…

ほあ〜♡

ほあ〜♡

びきっ

そ…そんな事  
出来るのか  
お前…



愚かな  
…

○●□△▽  
…!!!



.....  
10倍

うーん...しかし...時おり、  
SOS団の今後は果たして  
このままでいいんだらうか？  
と、思ったりするわけだが...

へえ...



それで長門...  
おまえの場合、ここ...  
何倍にしてるんだ？

えっ!? あっ...  
そっ...そんな事  
...してない...

おいおい...  
正直に  
言えよ...

あー! あー! あー!

あー! あー!



ま...いいか。

みんな...  
幸せそうだし。

おしまい。

世界のカラクリ  
世界のカラ

## あとがき

こんにちは。乃良紳二です。  
今回、二作目になります。いかがだったでしょうか？  
前作「犯しなさい!」は、作品がほぼ出来上がってからイベントを探し、ちょうど長門祭があったので申し込んだという感じだったのですが、今回は先にイベントを決めてからのスタートだったので、作業スピードが極端に遅い自分としては、非常に大変でした。まあ自分で決めた事なので、完全に自業自得なわけですが。「二作目はもっと早く出来るだろうっ!うんっ!」みたいな根拠の無い希望的観測が良くなかったんですね…。実際ほとんど変わらず、あべし!!でありました。

今回、ハルヒは完全な脇役になってしまいましたね。  
本当はハルヒ女王様のドSっぷりをもっと描きたかったのですが、期日の関係で泣く泣く断念しました。  
まあ、お気に入りの長門さんもけっこう描けたし、キヨンの妹も描けたので、満足はしています。

ちなみに、キヨンの妹はキヨンの事を「キヨン君」と呼んでいるわけですが…。どうしても「お兄ちゃん♡」と呼ばせたかったんですよ～。その方がエロくありません?でしょ?エロいんですよ。  
まあ…ごめんなさい。

次は「ぷにケット15」に向けて、マイメロ本に取り掛かります。  
間に合うといいですね。……人ごとじゃないですね。

ではでは、読んでいただき、ありがとうございました。

### 奥付

発行: pocca

著者: 乃良紳二

URL: <http://homepage2.nifty.com/pocca/>

発行日: 2007.4.22

印刷所: しまや出版

この本の無断転載、複製、配布を禁じます。

"涼宮ハルヒの憂鬱" fan book

presented by poca

<http://homepage2.nifty.com/poca/>

April 22, 2007